2026年度　第81期　上半期

決算説明

2026年10月30日発表



株式会社PEGASUS
【証券コード:6262】

アジェンダ

- 2026年度　上半期連結決算概況　・・・・・・・・・・・・　3
- 2026年度（第81期）連結業績予想　・・・・・・・・・　18
- 参考資料　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　23
- 会社概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　26

2026年度 上半期
連結決算概況

当決算サマリー

2026年度 上半期

売上高　98億77百万円（前年同中間期比13.4%減）

貿易環境を巡る不確実性に加え、ロシア・ウクライナ及び中東情勢などの地政学リスク、インフレ圧力により先行き不透明な状況が続く。
為替変動（前年同中間期比米ドル９円30銭の円安）の影響を加味してもアパレルマシナリー事業は売上減少しており、オートモーティヴ事業は微増に留まった。

営業利益　79百万円（前年同中間期比88.2%減）

アパレルマシナリー事業の売上減少、オートモーティヴ事業における原材料仕入価格の高騰、操業度低下に伴う製造コストの上昇による原価率悪化が影響し、減益となった。

業績予想及び配当予想の変更

2026年度　通期見通し

通期業績予想は５月開示予想を営業利益で大幅に下回るため、以下の通り下方修正を行う。

売上高　203億６百万円（５月予想比8.4%減）

下半期以降にアパレルマシナリー事業において中東情勢の鎮静化に伴う受注回復を期待したが、引き続きエネルギー供給不安から主力取引先の多いバングラデシュでの本格回復が来期にずれ込む見通し。オートモーティヴ事業は主力であるシートベルト向けが振るわず、新規顧客開拓で落ち込みを補っている状態。これに伴い売上高は４月業績予想に対し減少する見通し。

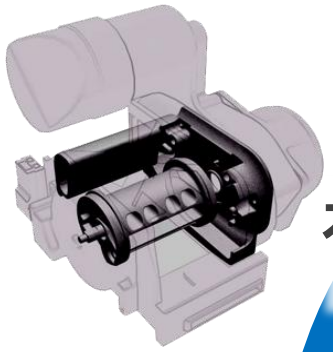
営業利益　１億31百万円（５月予想比84.4%減）

上記の通りアパレルマシナリー事業の売上低下の影響、上半期に引き続きオートモーティヴ事業の原価率の悪化が継続する見通しであり、下半期急回復の見通しが立たなくなった。

配当予想　中間 15円　期末 65円　年間80円

中間は５月公表時15円から変わらず、期末は10月30日付で開示している中期経営計画で掲げる株主還元方針を見据え、今期末においても前倒しで株主還元の充実を図ることにした。

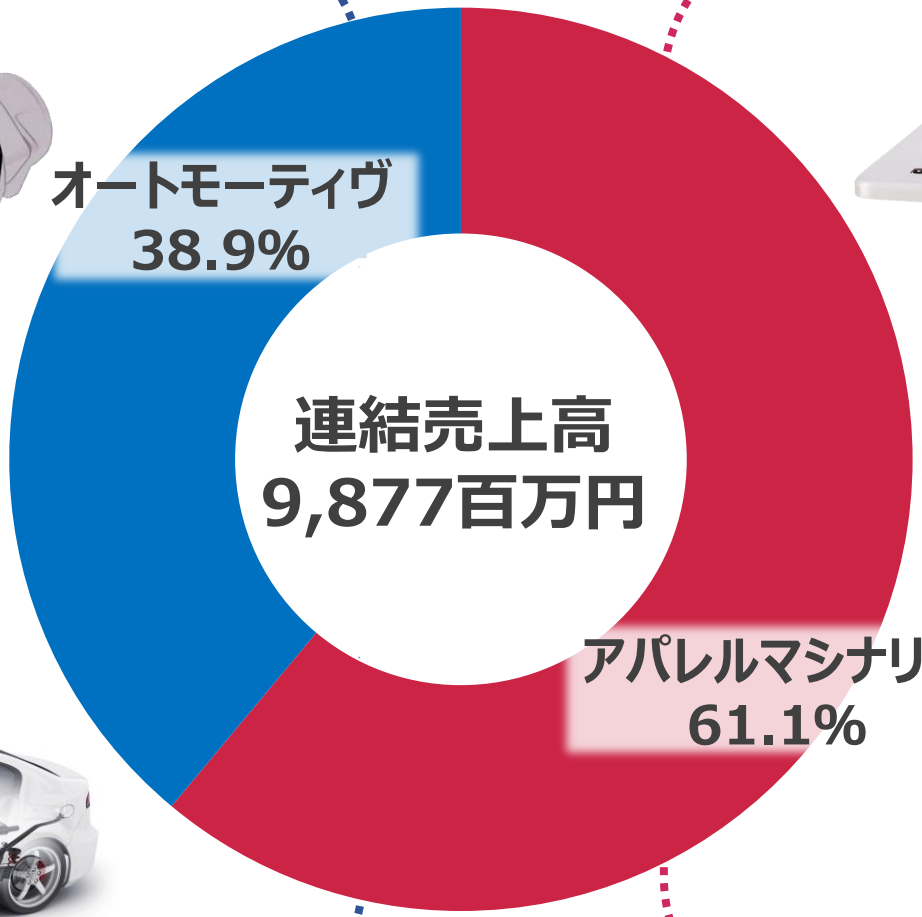
事業別売上比率



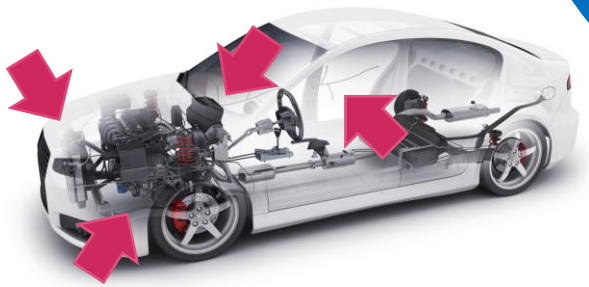
ダイカスト製品例イメージ図



工業用オーバーロックミシン



ダイカスト製品
使用部位例





工業用偏平縫いミシン

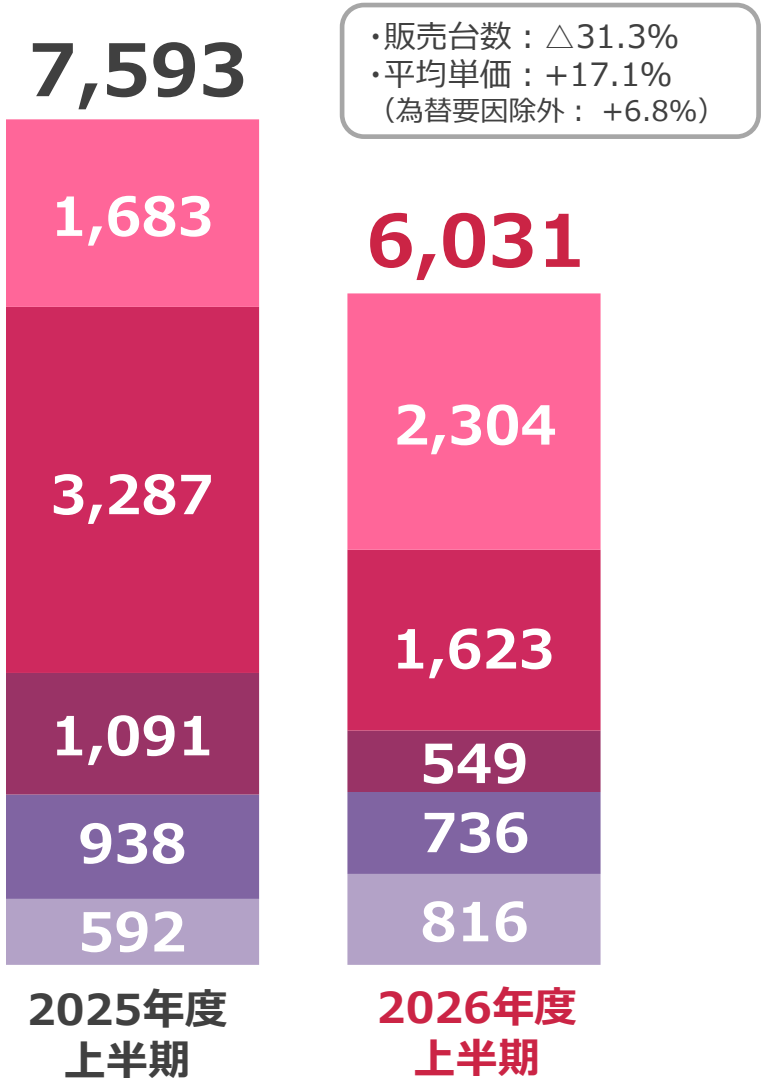
連結業績概況

単位：百万円（百万円未満切り捨て）
（※カッコ内は為替要因除外比）

	2025年度	2026年度			前年同中間期比 2026年度上半期/ 2025年度上半期		直前四半期比 第２四半期/第１四半期	
	上半期	第１四半期	第２四半期	上半期	増減額	増減率(%)	増減額	増減率(%)
売上高	11,409	4,853	5,024	9,877	△1,532 (△2,497)	△13.4 (△21.9)	+170 (+30)	+3.5 (+0.6)
アパレルマシナリー	7,593	3,035	2,995	6,031	△1,561 (△2,069)	△20.6 (△27.2)	△39 (△120)	△1.3 (△4.0)
オートモーティヴ	3,816	1,817	2,028	3,845	+29 (△428)	+0.8 (△11.2)	+210 (+150)	+11.6 (+8.3)
営業利益	669	59	19	79	△590	△88.2	△40	△67.4
経常利益	662	103	△168	△64	△727	–	△272	–
税前利益	662	103	△168	△64	△727	–	△272	–
親会社株主に帰属する中間純利益	414	△64	△161	△225	△640	–	△96	–

アパレルマシナリー事業　地域別売上高

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



中　国
前年同中間期比 +36.9%
第一四半期に引き続き好調を維持し、特に自動機メーカー向けが好調。

南アジア
前年同中間期比 △50.6%
長引く中東情勢不安の影響を受け、縫製工場のエネルギー供給不安による投資意欲減退が影響

※南アジア：バングラデシュ、インド、スリランカ、パキスタンを指す

その他アジア
前年同中間期比 △49.7%
中国同業と最も競争が激化している地域。価格重視の取引先で苦戦している。

米　州
前年同中間期比 △21.5%
第一四半期に引き続き、米国向けが好調であるものの、中南米が低迷。

欧州・アフリカ
前年同中間期比 +37.9%
ホームテキスタイルなどノンアパレル市場向けが好調なほかエジプト向けが伸長。

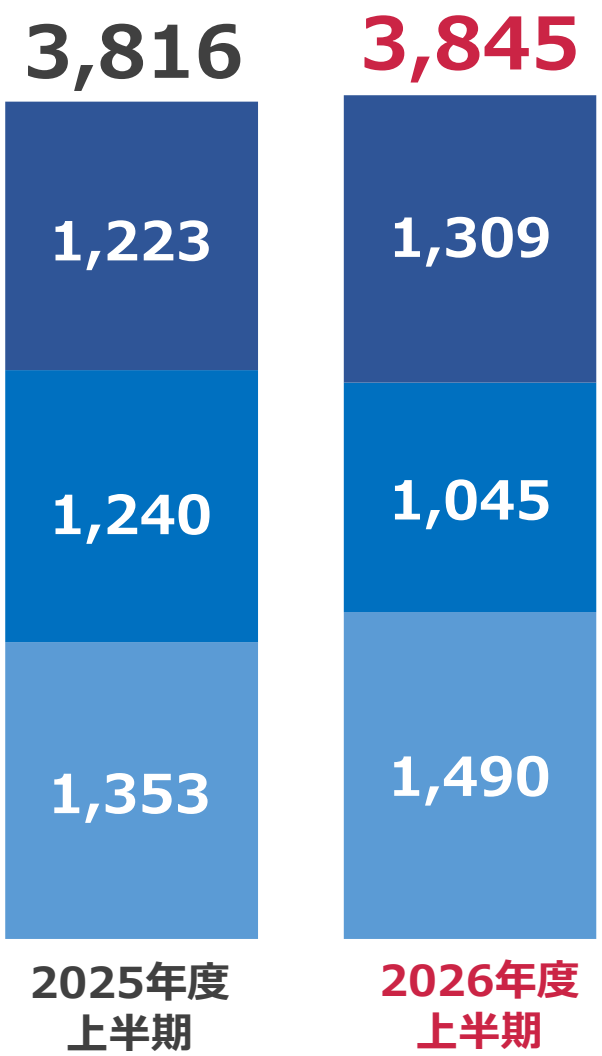
アパレルマシナリー事業　地域別売上高（四半期）

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	2024				2025				2026	2026
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
中国	967	766	788	899	965	717	729	911	1,311	992
南アジア	1,032	1,020	1,547	1,659	1,737	1,550	1,078	1,089	784	838
その他アジア	458	925	510	855	578	513	528	566	238	311
米州	333	315	390	303	499	439	404	387	319	417
欧州・アフリカ	348	268	265	195	328	263	347	195	381	435

オートモーティヴ事業　地域別売上高

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



中　国
前年同中間期比 ＋7.0%

EV市場の価格競争激化が継続し厳しい状況。
為替影響で前年中間期比増の状況。

その他アジア
前年同中間期比 △15.7%

シートベルト向けリトラクタの売上数量の低下と価格下落が落ち込みの主要因。

米　州
前年同中間期比 ＋10.2%

シートベルト向けの低下をドアミラー・カメラ向けなどで補い、米国向けで好調を維持。

オートモーティヴ事業　地域別売上高（四半期）

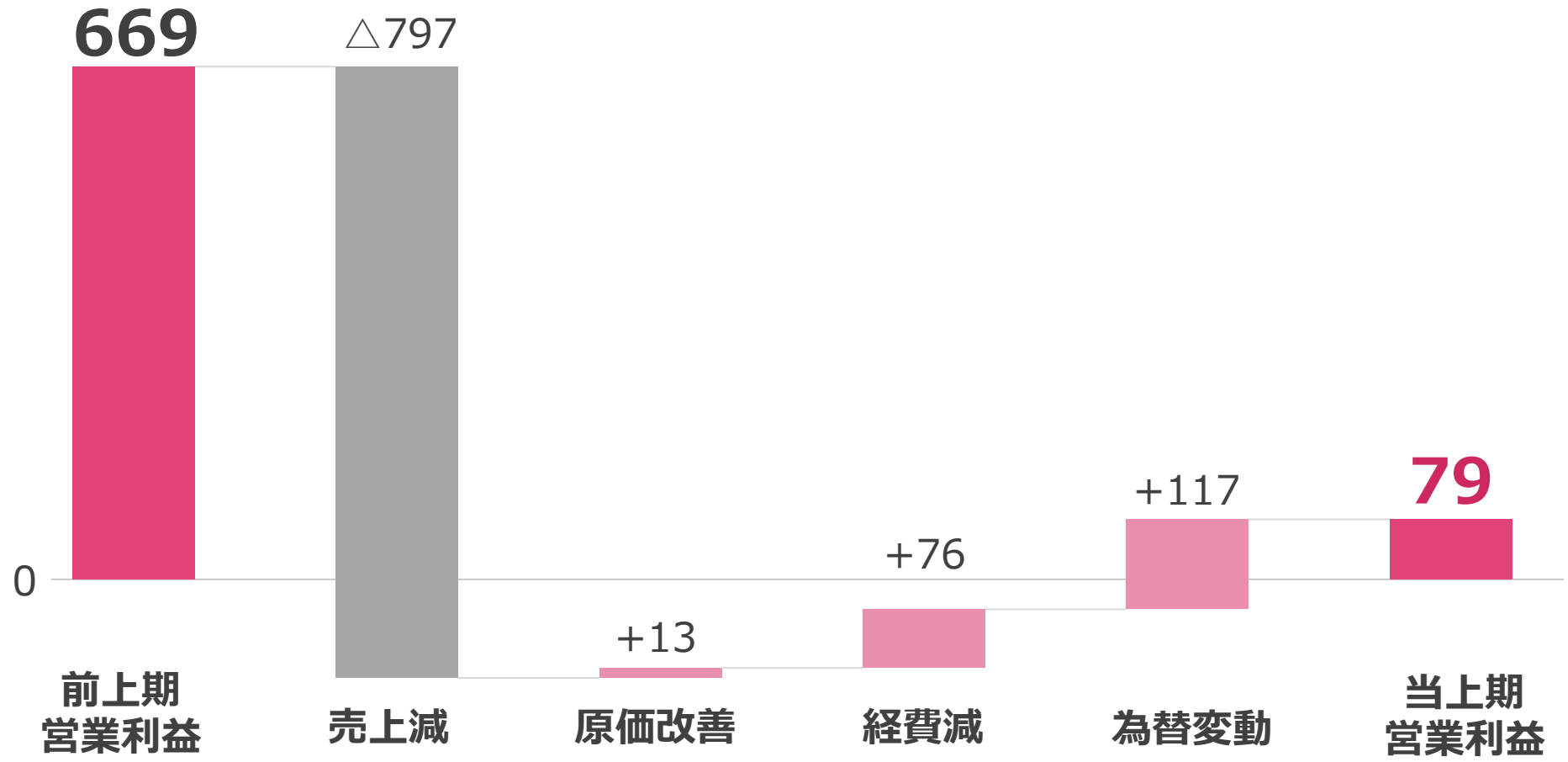
単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	2024				2025				2026	2026
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
中国	791	699	710	765	678	544	673	693	611	698
その他アジア	614	665	683	674	667	572	655	607	538	507
米州	596	665	667	654	711	641	681	699	668	822

営業利益増減要因

原価・経費改善や円安効果があったものの、
大幅な売上減少により、前期比減益。

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



連結貸借対照表

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	26/3末	当2Q	増減額	主な増減要因
流　動　資　産	30,622	**29,859**	△762	・受取手形及び売掛金 △829 ・商品及び製品 ＋695
固　定　資　産	14,341	**14,691**	349	・有形固定資産 ＋292 ・無形固定資産 ＋15 ・投資その他の資産 ＋41
資　産　合　計	44,963	**44,551**	△412	

	26/3末	当2Q	増減額	主な増減要因
流　動　負　債	6,994	**5,766**	△1,227	・支払手形及び買掛金 ＋197 ・短期借入金 △900
固　定　負　債	4,152	**4,081**	△70	・長期借入金 △24
純　資　産	33,817	**34,702**	885	・利益剰余金 △704 ・為替換算調整勘定 ＋1,617
負債純資産合計	44,963	**44,551**	△412	

※主要科目の主な増減について記載

設備投資・減価償却費・研究開発費

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	前２Q	当２Q	増減額
設備投資額	181	**177**	△４
減価償却費	608	**622**	＋14
研究開発費	293	**287**	△５

＜主な設備投資状況＞

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

事業	会社名	内　容	投資額
オートモーティヴ	PEGASUS-SHIMAMOTO AUTO PARTS VIETNAM CO., LTD.	生産設備等の増強（ダイカストマシン、３D測定スキャナ等）	72
オートモーティヴ	PEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A. DE C.V.	生産設備等の増強（エアコンプレッサー、ハウジング検査機等）	19
アパレルマシナリー	ペガサス（天津）ミシン有限公司	生産設備の増強（マシニングセンター改造等）	14

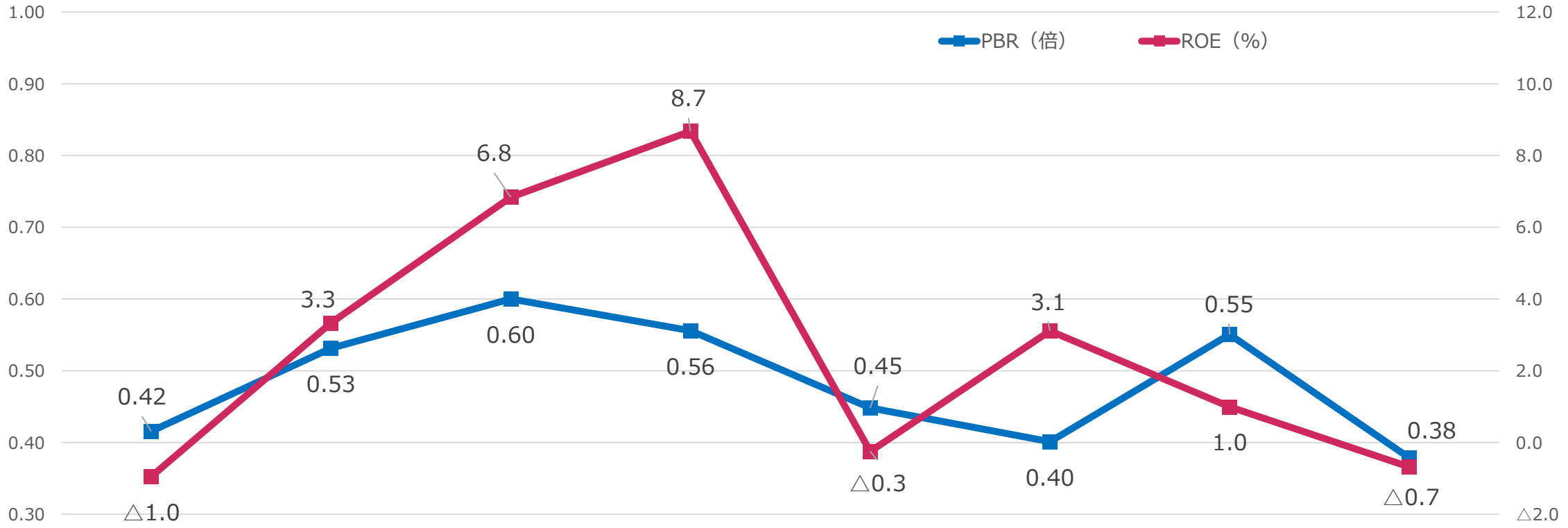
連結財務状況

	26/3末	当2Q
自己資本（百万円）	32,615	**33,525**
自己資本比率（%）	72.5	**75.3**

	26/3末	当2Q
１株当たり純資産（円）	1,362.29	**1,397.63**
期末株価（円）	750	**529**
PBR（倍）	0.55	**0.38**

	前2Q	当2Q
親会社株主に帰属する中間純利益（百万円）	414	**△225**
１株当たり純利益（円）	16.70	**△9.43**

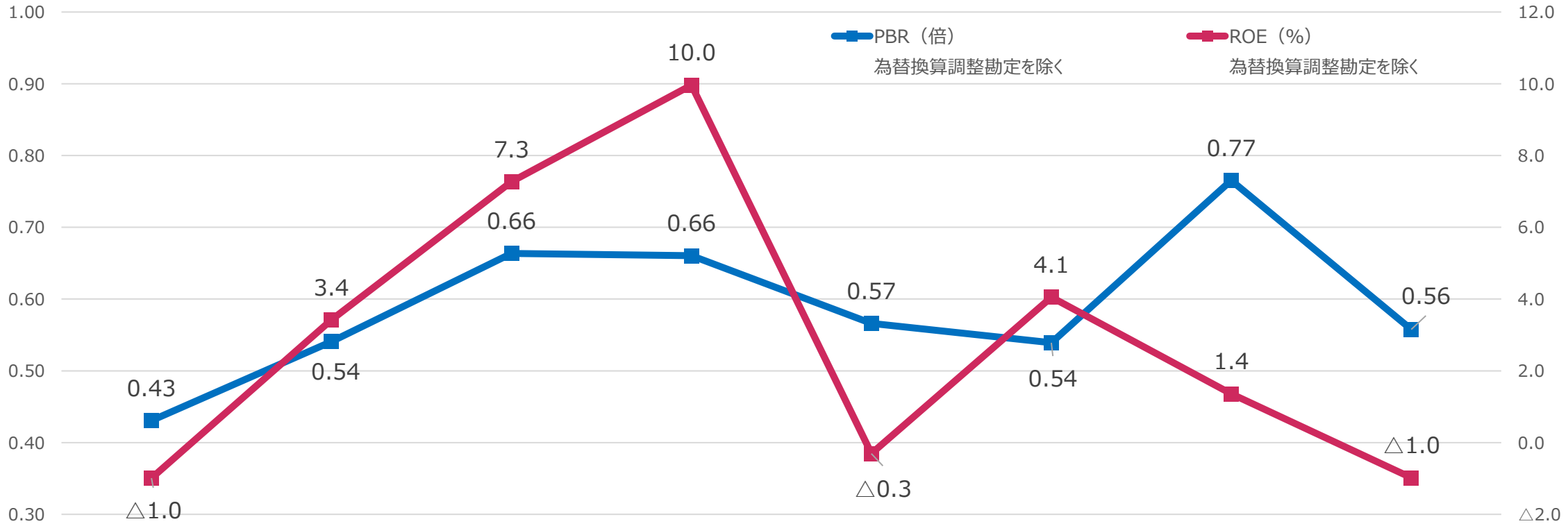
PBRとROE推移（2019年度～2026年度 第２四半期）



単位：百万円（百万円未満は切り捨て）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 2Q
株価	353	458	595	634	535	525	750	**529**
親会社に帰属する当期純利益	△206	707	1,572	2,294	△72	964	323	**△225**
自己資本（為替換算調整勘定）	21,070 (732)	21,381 (367)	24,599 (2,353)	28,300 (4,482)	29,607 (6,160)	32,477 (8,314)	32,615 (9,153)	**33,525 (10,770)**

PBRとROE推移 ※為替換算調整勘定を除く
（2019年度～2026年度 第２四半期）



単位：百万円（百万円未満は切り捨て）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度 2Q
株価	353	458	595	634	535	525	750	**529**
親会社に帰属する当期純利益	△206	707	1,572	2,294	△72	964	323	**△225**
為替換算調整勘定を除く自己資本	20,338	21,013	22,245	23,817	23,447	24,162	23,462	**22,755**

2026年度 （第81期）
連結業績予想

2026年度（第81期）連結業績予想

通期業績予想、進捗

連結

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	前期通期実績	2026年度 通期予想 5月開示	2026年度 通期予想 ※10月開示	増減額	増減率
売上高	21,657	22,180	20,306	△1,874	△8.4
営業利益	946	840	131	△709	△84.4
経常利益	1,104	510	△122	△632	–
※当期純利益	323	250	△435	△685	–

※10月30日付の適時開示にて、業績予想を下方修正しております。

※当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益

事業別 売上高予想

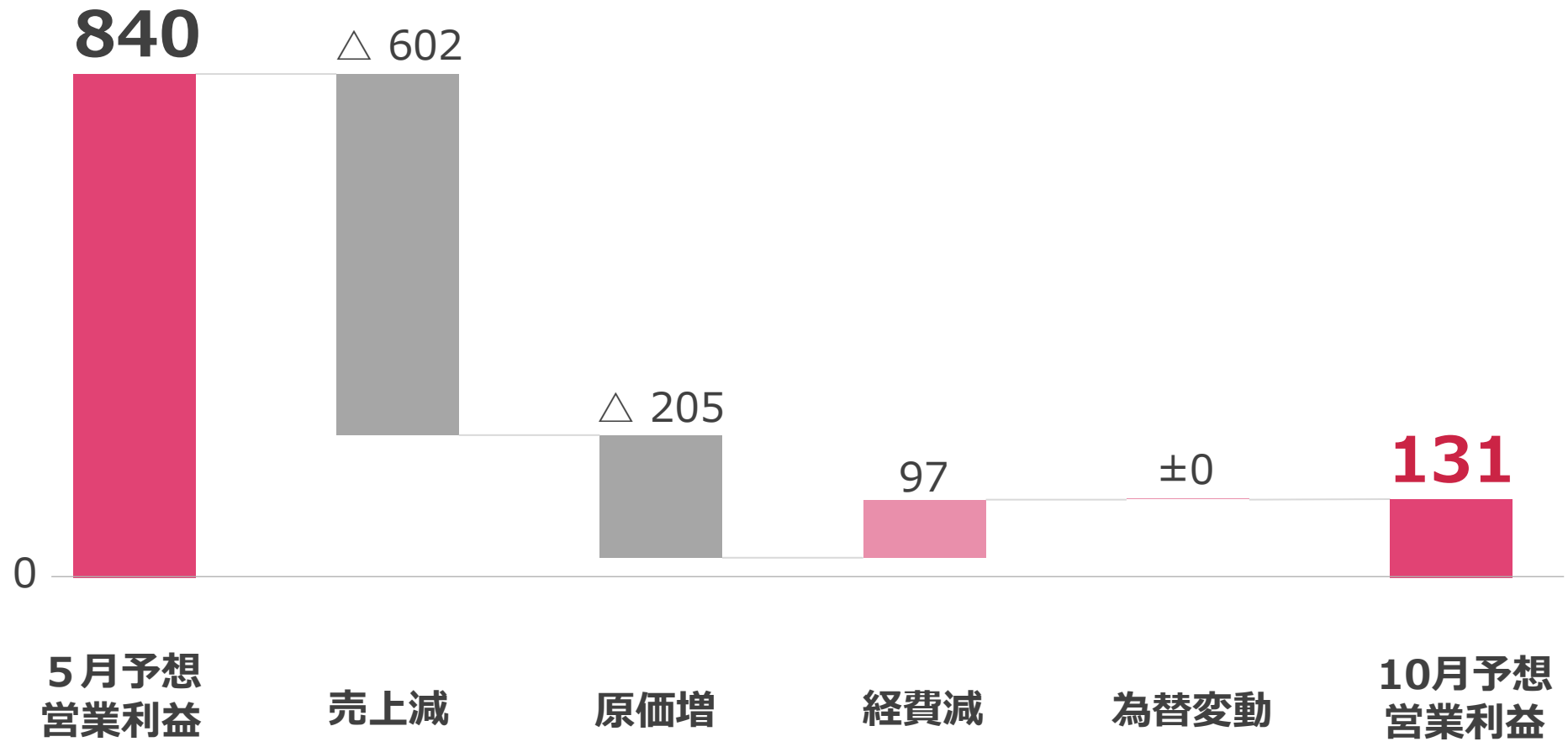
単位：百万円（百万円未満切り捨て）

	前期通期実績	2026年度 通期予想 5月開示	2026年度 通期予想 ※10月開示	増減額	増減率
アパレルマシナリー	13,830	13,850	12,406	△1,444	△10.4
オートモーティヴ	7,827	8,330	7,900	△430	△5.2

営業利益増減要因

大幅な販売減少及び原価増加により、
営業利益が709百万円減少予想。

単位：百万円（百万円未満切り捨て）



2026年度（第81期）連結業績予想

設備投資・減価償却費・研究開発費

（単位：百万円　※百万円未満切り捨て）

	前期実績	通期予想	増減額
設備投資額	486	**745**	+259
減価償却費	1,222	**1,268**	+46
研究開発費	570	**595**	+25
為替レート（USD）	150	**155**	

2026年度（第81期）連結業績予想

配当予想、総還元性向

	中間	期末	年間	1株利益	総還元性向
第79期	5円	8円	13円	38.89円	33.4%
第80期	10円	20円	30円	13.22円	479.4%
第81期（予想）	15円	65円	80円	△18.15円	ー

※10月30日付の適時開示にて、配当予想を修正しております。

参考資料

地域別売上高（為替要因除外前期比）

単位：百万円（百万円未満切り捨て）

アパレルマシナリー事業		中国	南アジア	その他アジア	米州	欧州・アフリカ	合計
当２Ｑ	売上高(百万円)	2,304	1,623	549	736	816	6,031
	前期比(%)	+36.9	△50.6	△49.7	△21.5	+37.9	△20.6
	為替要因除外前期比(%)	+22.1	△53.5	△51.6	△26.1	+21.4	△27.2
前２Ｑ	売上高(百万円)	1,683	3,287	1,091	938	592	7,593

オートモーティヴ事業		中国	その他アジア	米州	合計
当２Ｑ	売上高(百万円)	1,309	1,045	1,490	3,845
	前期比(%)	+7.0	△15.7	+10.2	+0.8
	為替要因除外前期比(%)	△4.5	△20.6	△8.7	△11.2
前２Ｑ	売上高(百万円)	1,223	1,240	1,353	3,816

PEGASUS

為替の影響 (2026年度 第２四半期連結売上高ベース)

単位：百万円（百万円未満切り捨て）
（為替レート、比率、原価率除く）

通　貨	JPY	USD	EUR	RMB	MXN	当期実績	為替要因除外	前期実績	為替要因除外前期比
期中為替レート	–	¥158.28	¥184.70	¥23.02	¥9.01	–	–	–	–
前期期中為替レート	–	¥148.98	¥162.60	¥20.53	¥7.47	–	–	–	–
差　額（円）	–	+9.30	+22.10	+2.49	+1.54	–	–	–	–
売上高	182	3,773	816	3,613	1,490	**9,877**	**8,912**	11,409	△2,497
比率(%)	1.9	38.2	8.3	36.6	15.1	100.0	–	–	–
為替影響額	**–**	**221**	**97**	**390**	**254**	**965**	–	–	–
売上原価	435	1,397	161	3,567	1,179	**6,741**	**6,052**	7,765	△1,713
比率(%)	6.5	20.7	2.4	52.9	17.5	100.0	–	–	–
為替影響額	**–**	**82**	**19**	**385**	**201**	**688**	–	–	–
販売管理費	1,274	940	173	500	167	**3,056**	**2,897**	2,974	△76
比率(%)	42.2	30.8	5.7	16.4	5.5	100.0	–	–	–
為替影響額	**–**	**55**	**20**	**54**	**28**	**158**	–	–	–
営業利益	△1,527	1,469	481	△453	143	**79**	**△38**	669	△708
為替影響額	**–**	**84**	**57**	**△49**	**24**	**117**	–	–	–
売上原価率(%)	–	–	–	–	–	**68.2**	**67.9**	**68.1**	–

会社概要

企業理念

人と技術を通じて、よりよい製品・サービス・品質の提供に
取り組み、社会の発展に貢献すること。

経営基本方針

- 世界の人々と交流を深め、信頼される企業活動を展開します。
- ペガサス・テクノロジーを究め、世界品質のものづくりを目指します。
- 常にお客様から学び、ニーズを形にし、サービスや情報の提供に
  最善をつくします。
- 関係先、社員との信頼関係を築き、互いの成長発展のために
  努力します。

会社概要

会社名	株式会社ＰＥＧＡＳＵＳ
代表者	代表取締役社長　美馬成望
創　業	１９１４年（大正３年）１月
所在地	大阪市福島区
資本金	22億5,555万円（2026年３月末現在）
売上高	216億5,786万円（2026年３月末現在）
従業員数	1,576名（連結2026年３月末現在） 231名（単体2026年３月末現在）
事業内容	・工業用環縫いミシン及び部品の製造・販売 ・自動車用ダイカスト部品を始めとする自動車用部品の製造・販売

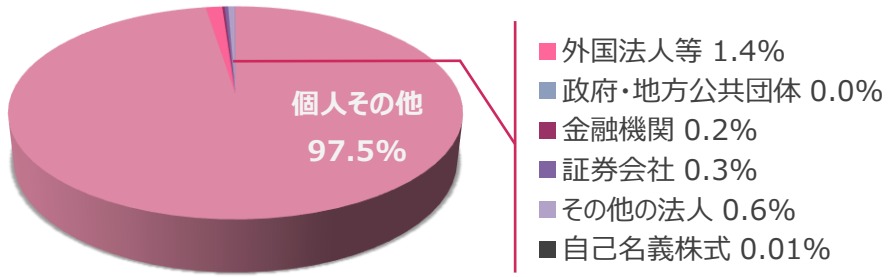
株主状況　2026年９月末時点

◆大株主の状況

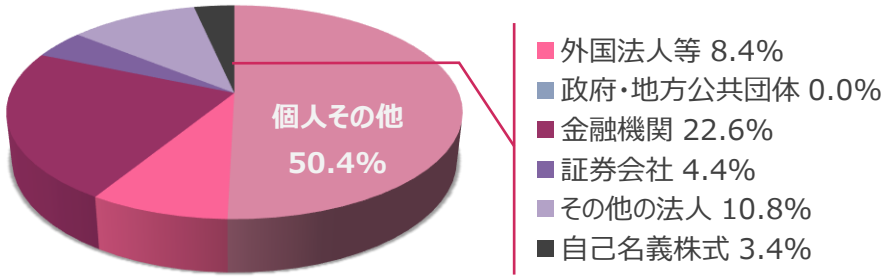
株主名	割合
日本証券金融株式会社	10.19%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	8.25%
株式会社美馬	6.48%
ＥＳＧ投資事業組合	4.34%
板東敬三	3.09%
吉田隆子	2.96%
美馬成望	2.80%
立花証券株式会社	2.62%
ＤＢＳ　ＢＡＮＫ　ＬＴＤ　７００１７０	2.47%
美馬正道	2.04%

(注) 当社は、自己株式 841,187 株を保有しておりますが、上記株主からは除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

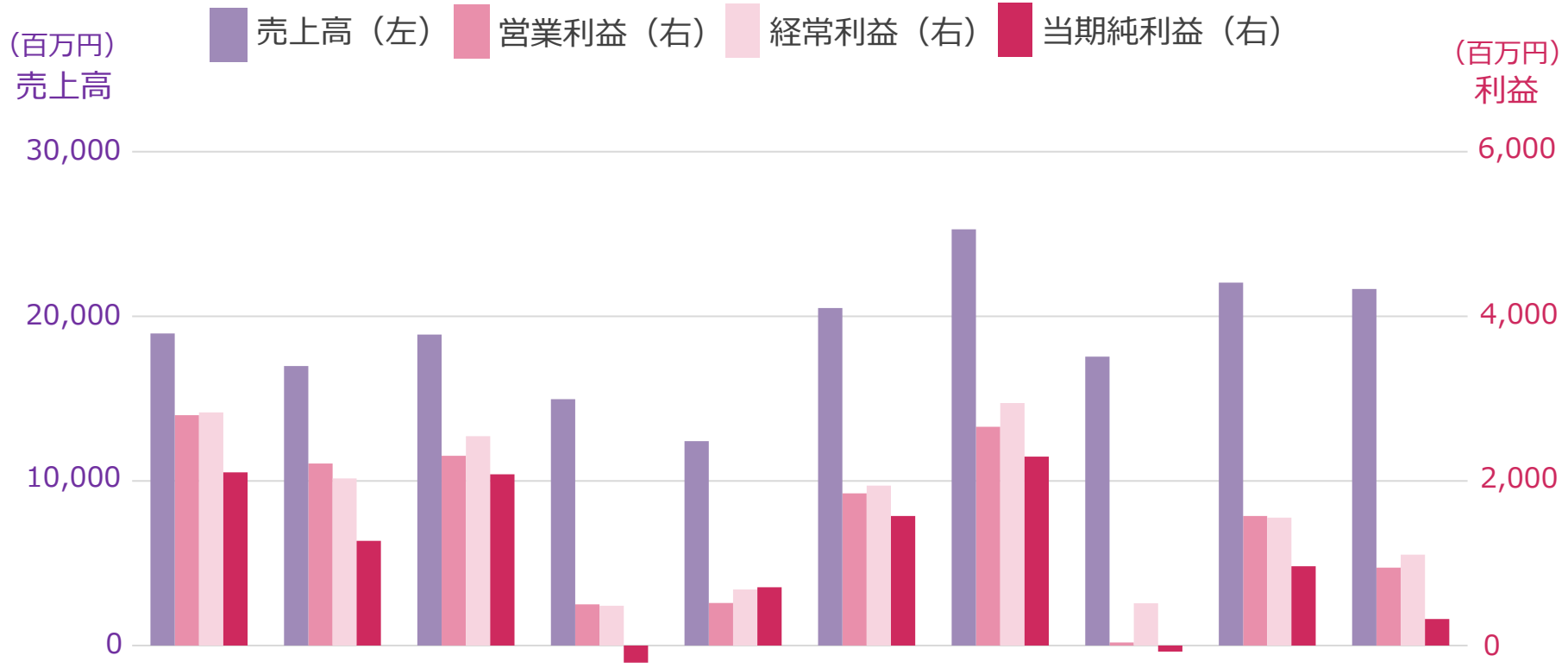
◆所有者別比率(%)



◆所有者別持株数比率(%)



連結業績推移



（単位：百万円）

	2016年度 (71期)	2017年度 (72期)	2018年度 (73期)	2019年度 (74期)	2020年度 (75期)	2021年度 (76期)	2022年度 (77期)	2023年度 (78期)	2024年度 (79期)	2025年度 (80期)
売上高	18,961	16,978	18,891	14,969	12,422	20,498	25,288	17,542	22,040	21,657
営業利益	2,798	2,212	2,306	499	516	1,847	2,657	38	1,573	946
経常利益	2,831	2,030	2,542	484	681	1,941	2,946	512	1,555	1,104
親会社に帰属する当期純利益	2,103	1,270	2,079	△206	707	1,572	2,294	△72	964	323

PEGASUS

本資料お取扱上のご注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点における入手可能な情報及び将来の経済環境の予想に基づき作成しており、多分に不確定な要素を含んでおります。
実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。
当社は、本資料の情報の正確性などは何ら保証するものではありません。